報道資料

千 葉 県

CHIBA

Chiba Prefectural Government

令 和 ８ 年 11 月 ６ 日
県土整備部河川整備課
０４３－２２３－３１６５

令和８年度「命と生活を守る新国土づくり研究会」
（１３県知事会）の開催について

本研究会は、全国１３県の知事により構成しており、洪水、土砂災害等から人命・財産を守り、安全で安心して暮らせる国土をつくること等を目的として、会議を開催してまいりました。

本年度は、下記により第 30 回目の研究会を開催します。

【１３県の構成】

岐阜県、岩手県、埼玉県、千葉県、富山県、福井県、兵庫県、島根県、広島県、徳島県、福岡県、長崎県、鹿児島県

※本研究会は平成６年９月に発足。本県は令和５年度から参加。

１　日　時

令和８年１１月１３日（金）１５：３０～１６：３０（予定）

２　場　所

東京都千代田区霞が関 2-1-3　国土交通省(中央合同庁舎３号館)11 階　特別会議室及び WEB 会議

※その他の会場は以下に記載してあります。

３　出席者（予定）

＜関係県知事等＞

江崎禎英岐阜県知事（会長）、熊谷俊人千葉県知事、新田八朗富山県知事、
石田嵩人福井県知事、山根健嗣広島県副知事、八重樫幸治岩手県副知事、
河村英知埼玉県副知事、守本真一兵庫県副知事、石原恵利子島根県副知事
生嶋亮介福岡県副知事、中尾正英長崎県副知事、藤本徳昭鹿児島県副知事
小澤盛生徳島県政策監

＜国土交通省＞

国土交通省幹部※調整中

４　研究会の主な内容

○今年度の研究会のテーマ

「国民の生命・財産を守り抜き強い経済を下支えする令和の国土強靭化の実現
～気候変動による水災害の激甚化・頻発化に対応する流域治水の加速化・深化～」

○１３県の知事等から国土交通省へ提言を行います。

○その後、今年度のテーマについて、意見交換を行います。

※　傍聴取材は可能ですが、カメラによる撮影は提言書の手交までとします。

※　撮影の際は、発言の妨げとならぬようご配慮願います。

※　研究会後に研究会での発言要旨等を、１１月１８日（水）の正午に報道発表する予定です。

13県の出席会場

岐阜県：東京都千代田区霞が関2-1-3　国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階　特別会議室
岩手県：岩手県盛岡市内丸10-1　岩手県庁４階　４－２特別会議室
埼玉県：東京都千代田区霞が関2-1-3　国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階　特別会議室
千葉県：東京都千代田区霞が関2-1-3　国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階　特別会議室
富山県：富山県富山市新総曲輪1-7 富山県庁3階 知事応接室
福井県：福井県小浜市遠敷1丁目101　福井県嶺南振興局　小浜土木事務所　3階　大会議室
兵庫県：兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1　兵庫県庁３号館10階会議室
島根県：島根県松江市殿町8　島根県庁南庁舎5階　災害対策室
広島県：広島県広島市中区基町10－52　広島県庁北館5階　501会議室
徳島県：徳島県徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁4階 災害対策本部室
福岡県：福岡県福岡市博多区東公園7－7　福岡県庁6階　県土整備部会議室
長崎県：長崎県長崎市尾上町3－1　長崎県庁4階　秘書課応接室3
鹿児島県：鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1　鹿児島県庁14階　14-土-1会議室

同時発表：国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
都道府県記者クラブ
岐阜県政記者クラブ、岩手県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、千葉県政記者クラブ、
富山県政記者クラブ、福井県政記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、島根県政記者会、
広島県政記者クラブ、徳島県政記者クラブ、福岡県政記者クラブ、長崎県政記者クラブ、
県政記者クラブ青潮会（鹿児島）

各県問い合わせ先

岐阜県河川課（本年度会長県）　058-272-8585

岩手県河川課	019-629-5905	埼玉県河川砂防課	048-830-5162
千葉県河川整備課	043-223-3172	富山県河川課	076-444-3325
福井県河川課	0776-20-0480	兵庫県河川整備課	078-362-3527
島根県河川課	0852-22-6747	広島県河川課	082-513-3929
徳島県河川整備課	088-621-2572	福岡県河川整備課	092-643-3671
長崎県河川課	095-894-3083	鹿児島県河川課	099-286-3586